



平成 21 年 3 月 25 日

各 位

会 社 名 株式会社クレディセゾン
代表者名 代表取締役社長 林 野 宏
(コード番号 8253 東証第 1 部)
問合せ先 広 報 室 長 岡田 治美
(TEL. 03-3982-0700)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社の連結子会社である株式会社アトリウム（以下「アトリウム」といいます。）が事業再建計画を策定したことにともない大幅な損失を計上することを受け、当社におきましても、平成 21 年 3 月期通期において特別損失を計上いたします。

また、これを受けて、当社が平成 21 年 1 月 13 日に公表いたしました平成 21 年 3 月期通期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）の連結業績予想、及び平成 20 年 11 月 7 日に公表いたしました平成 21 年 3 月期通期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）の個別業績予想について、下記のとおり修正いたしましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

本日、アトリウムが「事業再建計画の策定に伴う特別損失の計上および業績予想の修正ならびに役員報酬の減額等に関するお知らせ」にて開示しております通り、同社は平成 21 年 3 月 25 日に開催した取締役会において、不動産融資保証事業や戦略投資事業からの撤退等を柱とする抜本的な事業再建計画を策定いたしました。

同社では、今回の業績低迷を招いた最大の原因が、不動産市場の上昇局面において収益性側面を重視するあまり、大型開発案件に傾注しすぎてしまった点にあると分析しており、その原因となった上記の 2 事業から撤退することとしております。

そのため、アトリウムは、当該事業に関係する不動産のたな卸資産評価損や求償債権及び保証債務等の引当金繰入額を特別損失として計上いたします。

これを受けて、当社におきましても、アトリウムへの投融資に対する貸倒引当金の計上と、当社保有のアトリウム株式の減損等を特別損失として計上いたします。

2. 業績予想数値の修正

(1) 連結業績予想数値

平成 21 年 3 月期通期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	333,000	46,500	44,000	23,500
今回修正予想（B）	326,000	34,000	31,000	△55,000
増減額（B－A）	△7,000	△12,500	△13,000	△78,500
増減率（％）	△2.1	△26.9	△29.5	－
（ご参考）前期実績 （平成 20 年 3 月期）	345,586	57,191	58,111	26,755

(2) 個別業績予想数値

平成 21 年 3 月期通期（平成 20 年 4 月 1 日～平成 21 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	営業収益	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	270,000	36,000	39,000	22,500
今回修正予想（B）	270,000	29,000	32,000	△44,000
増減額（B－A）	－	△7,000	△7,000	△66,500
増減率（％）	－	△19.4	△17.9	－
（ご参考）前期実績 （平成 20 年 3 月期）	277,741	33,603	36,557	24,578

3. 修正理由

(1) 連結業績予想

上記「1. 特別損失の計上」に記載しております通り、アトリウムは撤退事業に関係する不動産のたな卸資産評価損や求償債権及び保証債務等の引当金繰入額を特別損失として約 910 億円計上いたします。また、同社は、今後の繰延税金資産の回収可能性を検討した結果、これまで計上してきた繰延税金資産を全額取り崩し、法人税等調整額として計上いたします。

これらに加え、「(2) 個別業績予想」にて記載している通り、当社において、利息返還損失引当金の積み増しや Visa Inc. 株式の売却等を実施いたします。

以上の事象を踏まえ、営業利益、経常利益及び当期純利益の予想を修正しております。

(2) 個別業績予想

上記「1. 特別損失の計上」に記載しております通り、当社はアトリウムへの投融资に対する貸倒引当金の計上と、当社保有のアトリウム株式の減損等を特別損失として約 628 億円計上いたします。

また、ノンバンク業界を取り巻く環境の変化を受けて、利息返還損失引当金を約 70 億円積み増しいたします。

一方、本日開催された取締役会において、当社が保有する Visa Inc. 株式の売却を決議いたしました。これにより、約 100 億円の特別利益の計上を見込んでおります。

4. 配当予想について

配当予想につきましては、株主の皆様へ適正且つ安定的、継続的な配当を行っていく基本方針に基づき、平成 20 年 5 月 16 日の決算発表時に公表した内容から変更なく、1 株当たり 30 円の配当を予定しております。

注) 上記の業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により、見通しと異なる可能性があります。

以 上